

様式第1号(第3条関係)

下野市入札適正化委員会議事概要  
(令和 元年度 第1回)

開催日及び場所	令和 元年 6月20日(木) 午後1時30分から 下野市役所 202会議室		
委員	委員長：阪田 和哉 (宇都宮大学地域デザイン科学部 准教授) 委員：鈴木 洋平 (弁護士) 高田 直芳 (公認会計士) 高橋 紀夫 (白鷗大学法学部 教授) (委員4名中 出席委員4名)		
審議対象期間	平成30年10月 1日 ~ 平成31年 3月31日		
抽出案件	5件	対象期間内総件数	64件
一般競争入札	3件	一般競争入札	39件
指名競争入札	0件	指名競争入札	20件
随意契約	2件	随意契約	5件

○議事等の概要

(1) 入札及び契約状況について

事務局から、今回の審議対象期間中に発注した工事及び指名停止の運用状況について報告しました。

また指名停止状況及び談合情報対応状況については、該当なしの旨報告しました。

(2) 抽出事案の審議

鈴木委員から、抽出事案を選定した際の理由について報告がありました。

1 「市道2-10号線側溝整備工事(分割2号)」について

- ・工事箇所：下野市細谷地内
- ・建設課発注(一般競争入札)
- ・入札した9者のうち6者が最低制限価格未満のため失格したため。

2 「市道1082・1088号線舗装工事」について

- ・工事箇所：下野市上古山・下古山地内
- ・建設課発注(一般競争入札)
- ・対象期間内の一般競争入札で最低の落札率のため。

3 「下野市コミュニティFMスタジオ新築工事」について

- ・ 工事箇所：下野市祇園地内
- ・ 総合政策課発注（一般競争入札）
- ・ 請負金額（73,332千円）が対象期間内で最高額であり、落札率（99.283%）も高いため。

#### 4 「薬師寺コミュニティセンター屋根修繕工事」について

- ・ 工事箇所：下野市薬師寺地内
- ・ 市民協働推進課発注（随意契約）
- ・ 落札率が低率であるため。

#### 5 「Jアラート交換工事」について

- ・ 工事箇所：下野市地内
- ・ 安全安心課発注（随意契約）
- ・ 落札率100%という特徴のある工事のため。

#### □審議結果について

いずれの審議案件とも、明らかに適正を欠いているものはなく、平成30年度下半期について適正に執行されていると認められました。

#### □主な質疑について

##### 【抽出案件1】

○委：失格になった6者のうち5者の入札が同額なのは、何か理由があるのでしょうか。

●事：それぞれが算出した結果であり、同額なのは偶然だと思います。

○委：低い入札額の結果、最低制限価格未満のために失格してしまった。業者にとってこの工事は何かあるのでしょうか。

●事：側溝の整備工事であり、交通量も少なく施工しやすい現場なので、魅力のある工事と捉えたのではと思います。

○委：業者は最低制限価格未満のために失格したことは分かりますか。

●事：わかります。

○委：予定価格を公表していますが、積算に使用しているシステムは公表しないのでしょうか。

●事：土木工事については、栃木県が使用しているものを下野市でも使用しています。業者もそのことは知っています。また、最低制限価格の算出基準も公表しています。

○委：予定価格の積算で、管理費が直接工事費の何%なのか業者は分かりますか。

●事：設計書には工事費の何%という数値の記載はありませんが、国が公表している諸経費の算定基準により業者は計算できます。

○委：業者と積算ソフトを合わせることは出来ないのですか。

●事：県や市が使用しているソフトは行政用なので、民間の業者は使用できません。業者は民間で開発した積算ソフトを使用していると思います。

#### 【抽出案件2】

○委：6者がギリギリを狙って入札し、最低制限価格以上だったので入札が成立したということですか。

●事：はい。

○委：落札率の低い工事であれば、高い工事もある。どうすれば、業者がやる気を出す工事になるのでしょうか。

●事：業者によって得意な工事とか、いろいろあると思います。

○委：利益があると判断する業者が多ければ、低い額で入札するのでしょうか。

#### 【抽出案件3】

○委：直接工事費が全業者とも設計額を上回っています。共通仮設費も設計額より高額です。実際に施工するとなると大変という判断なのではないでしょうか。

●事：市が設計する共通仮設費は国、県の基準により算出しています。業者の場合は予想ですが、工事箇所が自治大駅東口の市街化区域内で、住宅、店舗に囲まれた立地ということもあり、養生のためのネットや敷鉄板、足場材などを積み上げた結果、市の設計より高額になったのではないかと思います。

○委：設計書の額が低かったのではないですか。

●事：業者が積算していく中で、どうしても設計額では出来ないと判断した場合は入札をしません。入札者が無ければ入札不調となり、設計書の見直しになっていきます。

○委：コミュニティFMだから、なんとしてもやらなくては。と皆が頑張ったのでしょうか。

●事：これから注目される施設なので、手掛けたいという気持ちはあるかもしれません。

○委：事後に共通仮設費などを検証するのですか。

●事：施工管理のなかで、設計になく必要なものは協議により変更するので、一応は検証しています。各担当課は、検証をしたものを次の設計に活かすようにしています。

○委：情報広報グループが起案者だが、総合政策課のなかに適切な起案者がいないということですか。

●事：市民へ地域情報を発信するための施設なので、情報広報グループが担当になります。

#### 【抽出案件4】

○委：今回の施工業者は、もともと施工した業者ですか。

●事：はい。

○委：発注課によって、市の設計に統一感が無いように感じます。市全体で調整する仕

組みはあるのでしょうか。

- 事：事業課以外が発注する際に、契約検査課の職員がサポートしています。ただこの案件は緊急案件なので、サポートしていません。
- 委：建築の案件は、建設課が発注しているのではないのですか。
- 事：業者が設計し、担当課が確認の上、入札依頼をしています。
- 委：この修繕は屋根全部なのですか、部分的に剥がれたものですか。
- 事：ほぼ全部の修繕です。
- 委：当初の設計に問題はありませんか。
- 事：基準どおりの設計であり、施工も問題ありませんでした。
- 事：今回壊れたということもあり、当初設計した業者へ設計を依頼し、その設計で施工した業者と随意契約した。ということです。

#### 【抽出案件5】

- 委：他の自治体も同額なのですか。確認していますか。
- 事：確認はしていません。
- 委：他の会社では出来ない工事ですか。
- 事：国の情報通信システムであり、システムの保守も関係してくるので難しいと思います。
- 委：国のやる事業に市が巻き込まれている感じですね。
- 委：情報通信環境ということで、あまり他の会社が参入してくると、システムが不安定になるリスクがありますね。難しいです。

#### 【指摘・検討事項について】

- ・管理費等の適正な積算の在り方について、今後より適正な発注をしていくために、実際の施工等を勘案しながら設計できると、よりよい競争条件が整うような印象を持ちました。
- ・建築工事で高い落札率が複数件あることについて、競争が適切に行われているのかを、少し検討をしていただきたいと思います。予定価格の積算方法や最低制限価格などを検討することにより、何か解決策が見つかればと思います。

その他

次回（令和元年度第2回）の会議は、令和元年11月7日（木）午後1時30分に開催することに決定しました。